

ふるさと 室蘭 人

市民手づくりの文学館を心をこめた作品で支援

港の文学館。昭和63年、長年にわたる市民活動の労苦の結晶として開館し、約2万点の室蘭ゆかりの貴重な文学資料を常設展示している。その運営は「文学館の会」という市民団体がボランティアで担っている。

全国的に珍しい「市民手づくり」の文学館の運営を陰で支える主婦たちがある。「港の文学館支援チャリティーバザーの会」。袋物、藤工芸、お菓子、パッチワーク、ドライフラワーなどの手づくりサークルで長年活動する人たちが、作品を販売し、売り上げを文学館の活動経費に寄付している。

バザーは文学館開館に向けて有志の市民が奔走している昭和59年にスタートした。「寝食を忘れて活動する姿に心を打たれた」という立ち上げメ



港の文学館支援チャリティーバザーの会のみなさん

文学館開館後もバザーは継続し、今年で24回目を迎える。定着している約20団体の出店メンバーに、同会代表の田澤さんは心から感謝している。「参加を楽しんでくれるメンバーの好意によりバザーが続いている。うれしく思います」。

文学館と主婦たち。接点のなかった両者をつなぐ新たなページを刻んだのは「自分の作品が、がんばっている人たちの役に立てばうれしい」という今も変わらない活動の原点だ。

今年7月12日から15日の10時から18時まで(15日は16時まで)旧室蘭駅舎で開催。作品の展示販売のほか体験コーナー(有料)もある。詳細は田澤さん(☎0137-99)まで。



心のこもった作品が軒を連ねるバザー。これまで、約300万円の善意が文学継承に貢献している。

発行日/平成19年7月1日 通巻/916号
印刷/日光・文成堂富士総業共同企業体

カニや魚とふれあえる水槽があるよ

祝津親水緑地で海の生き物とふれあおう

7月15日(日)・16日(月) 10時～15時 (雨天中止)

当日、直接会場にお越しください。

11時30分から宝さがしゲームを開催

砂の中から景品を掘り起こそう!

《詳細》 港湾部建設課 ☎23191

イタンキ浜海水浴場オープン

7月25日～8月11日

《詳細》 観光協会 ☎20102

船内見学会の参加者を募集

豪華クルーズ客船 サファイア・プリンセスがやってくる

対象 室蘭市民
日時 9月23日(日) 10時～ 会場 崎守ふ頭
定員 150人 (定員を超えた場合は抽選)
申込方法 7月13日(必着)まで、参加者全員の住所、氏名、性別、生年月日、電話番号を記入し、はがきで
※1通で2人まで応募できます。乳幼児も1人として応募を。
※当選者には郵送で通知します。抽選で外れた人には通知しません。当選権利を人に譲ることはできません。
《詳細》 港湾部総務課振興係 (☎051-0022海岸町1-20-30) ☎23191

固定資産税・都市計画税第2期、固定資産税(償却資産)第2期、国民健康保険料第2期、介護保険料第1期は、7月31日までに納めましょう。

